# TOSHIBA 東芝ナトリウム灯トンネル照明器具取扱説明書 保管用

このたびは東芝ナトリウムトンネル灯をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。
ご採用の器具を正しく施工していただくため、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の器具と共通となっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合が有ります。
電気工事は電気設備技術基準に従って有資格者が行って下さい。

| 照明器具形式 | TPH-110 | TPH-180 | TPH-220 | TPH-270 | TPH-360 |
|---|---|---|---|---|---|
| 照明器具形名 | NHD-1104PH | NHD-1804PH | NHD-2204PH | NHD-2704PH | NHD-3604PH |

■安全上のご注意　商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

## 施工上のご注意

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

### ⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
●電源線接続の際は、取扱説明書に従って行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
●施工時において、絶縁体にナイフ等のキズがついた状態で通電されますと、2k～6kの高電圧パルスで絶縁破壊が生じ、電線が焼損する原因となります。

取り付け

●アース工事は電気設備技術基準に従い確実におこなってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。（第三種接地工事）

●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災等の原因となります。

改造

●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。
●この器具は、振動の激しい場所には使用しないでください。そのまま施工されますと、器具落下の原因となります。
●この器具は、防湿形ではありませんので、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。

使用環境

### ⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

●器具（安定器、ランプ）の定格電圧（定格±6％）；使用地域の周波数は、器具の取り付けの際に必ず確認ください。間違って使用しますと、安定器、ランプ等の短寿命・焼損・火災の原因となります。
●周囲温度は、35°以上では使用しないでください点灯不良、火災の原因となります。

使用環境

●器具の取付には方向性があります。取扱説明書に従って行ってください。指定以外の取付を行うと水、水気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。

●お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

■お客様へ

## 使用上のご注意

### ⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、2k～6kの高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により落下事故、感電の原因となります。

●ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット（W）数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が焼損したり火災の原因となります。
●ランプ交換などによりランプ等を外し再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと、ランプの落下や絶縁不良、感電の原因となります。

ランプ交換

### ⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

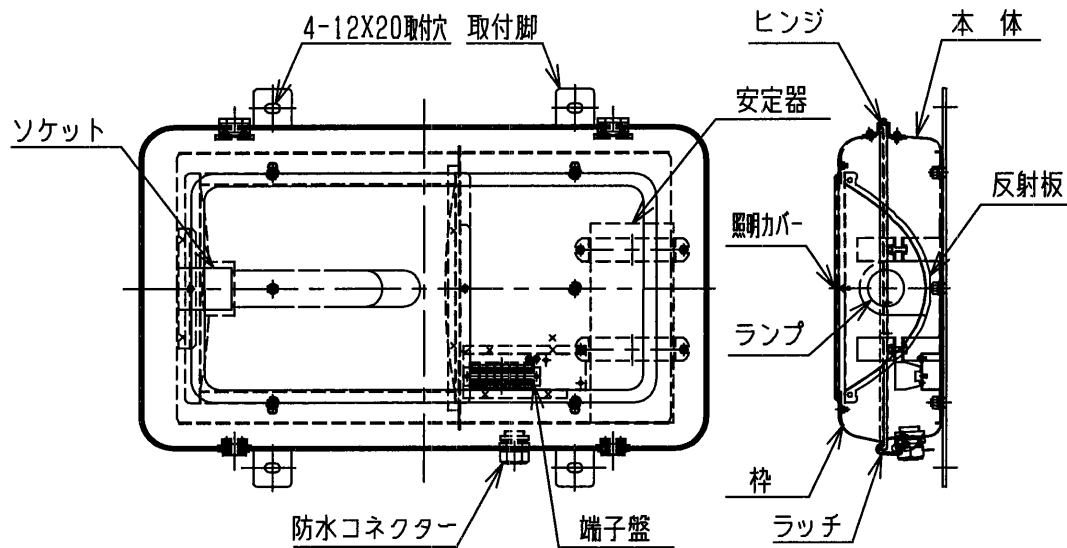
●点灯中及び消灯直後はランプ及び器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

●無負荷状態およびランプ不点の状態での放置はおやめください。電波障害などが生じる原因となります。

使用環境

●ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。
●器具を掃除する際は器具内外面の汚れは、柔らかい布を中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。器具内のソケットや端子盤などの電気部品に水滴がつかないよう十分注意してください。
●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください傷付けたり、腐食の原因となります。
●器具を洗剤・薬品などで拭いたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。

保守

## ■各部名称

## ■器具の取り付けかた

1.アンカーボルトにより取り付けの場合は、ボルトサイズＭ１０を取り付け面に施工してください。
　取り付け面に取り付け用架台を設けて器具を施工する場合は、器具取り付け面にＭ１０ネジを施工してください。
2.器具を梱包箱より取り出し、アンカーボルト又は、取り付け用架台に設置してください。
　アンカーボルトの場合は、Ｍ１０ナット、座金、バネ座金により締め上げてください。
　取り付け用架台を使用の場合は、適合ボルト（Ｍ１０×４本）でゆるみのないように平座金、バネ座金を入れて締め付けてください。

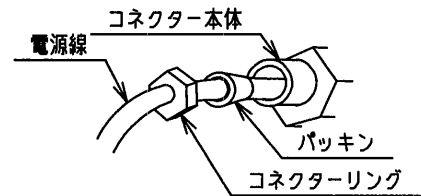
●側壁取り付け器具の場合は、必ず、コネクターが下側（車道側）になるよう、施工してください。

## ■電線の接続のしかた

1.ラッチをはずして、前面枠を開けてください。
　前面枠は、配線処理が終るまで開けた状態にするため、器具そばの配線ダクトにワイヤー等で固定してください。

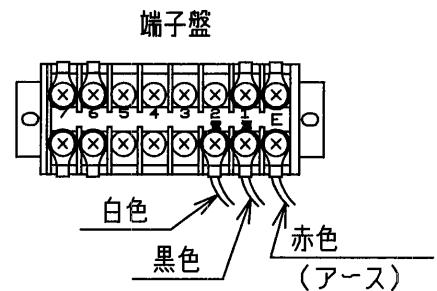
2.コネクターのリング部をはずし、中のパッキンを取り出して電源線に通してください。

3.電源線を器具内に挿入後、電源線のたるみ具合を調整し、コネクターリングをコネクター本体にねじ込み電源線を固定してください。
　適合電源線の太さは、標準器具でφ１０．５～１２です。

4.電源線の先端を皮剥き処理し、電線３本を出し黒色、白色線を端子盤の黒色（茶色）と白色線の端子へ結線してください。

5.アース線（赤色線）は、端子盤の緑色電線の端子へ結線してください。

端子盤の結線が不完全な場合には、絶縁不良による発熱、火災の原因となります。

アース線の結線が不完全な場合には、感電の原因となります。

端子盤

## ■修理サービス

ご使用中または、定期点検において異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店（工事店）、またはお近くの東芝ライテック（株）営業所にご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名および、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社　施設・ＨＩＤ事業部　〒140-8660　東京都品川区南品川2-2-13（南品川ＪＮビル）TEL（03）5463-8776

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。